

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.6.26
週報第 746号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第25週(6/17~6/23) (24週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	20 (36)	↓
突発性発しん	4 (1)	↑
咽頭結膜熱	2 (0)	↑
溶連菌咽頭炎	1 (4)	↓
インフルエンザ	1 (1)	→
伝染性紅斑	1 (0)	↑
水痘	1 (0)	↑
川崎病	0 (1)	↓
RSウイルス	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第24週(6/10~6/16)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より22%減少)
2位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より24%減少)
3位：咽頭結膜熱 (全県で前週より1.7倍増加)
4位：水痘
5位：突発性発しん
県内 警報・注意報
水痘 注意報：秋田中央

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(6/24)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	流行性角結膜炎	溶連菌咽頭炎	伝染性紅斑	その他
施設(数)								
保育所・園(35)		5				3		4
小学校(22)				5				
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

厚生労働省よりお知らせがありました ~手足口病に関する注意喚起~



手足口病について、第23週(6月3日~9日)時点で小児科定点からの患者届出数が、過去20年間で最も多く、今後の動向に注意が必要な状況になっています。

Q 手足口病とは?

A 口の中や手足等に水疱性の発疹がでる、ウイルス感染症です。

Q 治療法は?

A 特効薬はなく、症状に合わせた治療になります。基本的には軽い症状の病気ですが、まれに髄膜炎や脳炎等の合併症が起きる場合があります。経過をみていく必要があります。